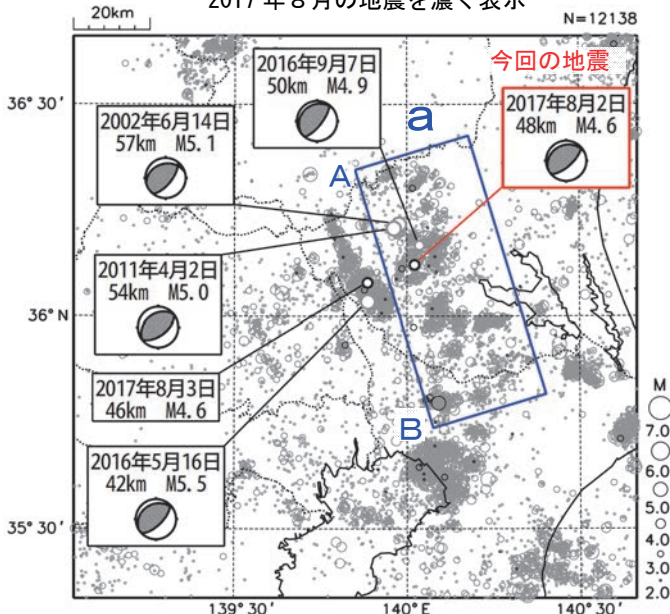
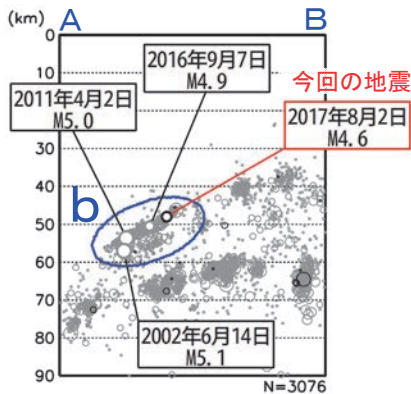


8 月 2 日 茨城県南部の地震

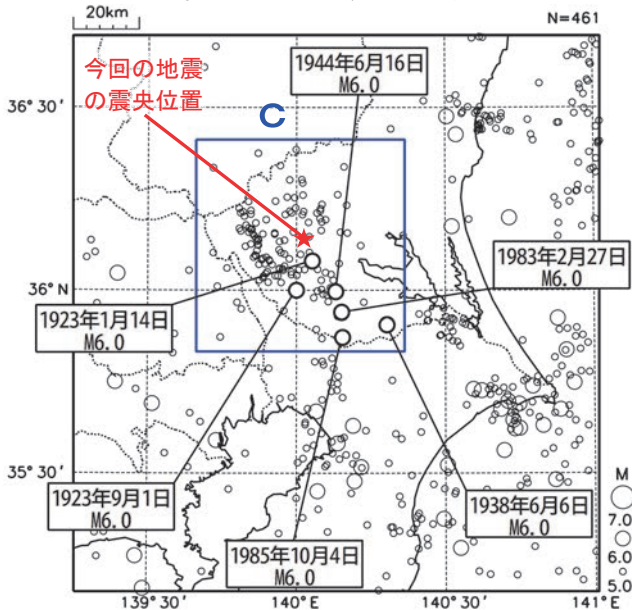
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 8 月 31 日、
 深さ 0～90km、 $M \geq 2.0$)
 2017 年 8 月の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2017 年 8 月 31 日、
 深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

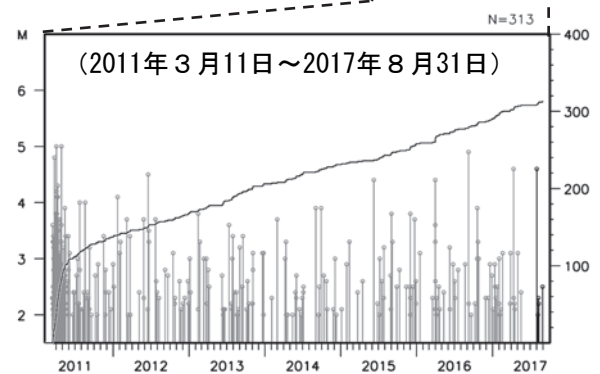
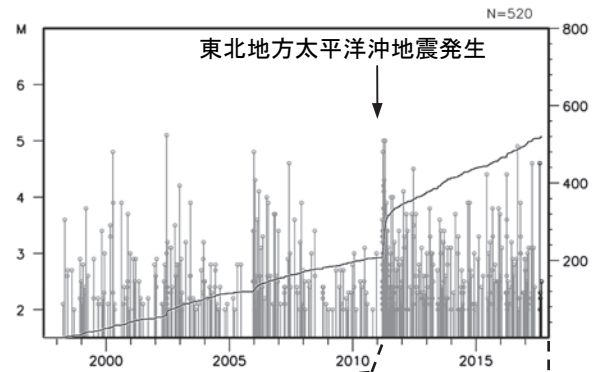


2017 年 8 月 2 日 07 時 15 分に、茨城県南部の深さ 48km で $M 4.6$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M 5.0$ 程度の地震が時々発生している。東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動がより活発になっており、2016 年 9 月 7 日には $M 4.9$ の地震 (最大震度 4) が発生している。

1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、 $M 6.0$ 程度の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図

